

【平成 28 年度 相談支援研修計画】

時間：開場 9：30

第 1,2,3 回：「午前」10：00～12：00 「午後」13：00～15：00

第 4,5 回：「午前」10：00～11：30 「午後」①12：30～14：00、②14：15～15：45

会場：第 1 回：新宿住友スカイルーム 47 階 Room5+6 第 2 回：ベルサール西新宿 8 階 Room4 第 3,4,5 回：研究者英語センター地下 2 階大会議室

	日程	定員		講義内容	講師	所属
第 1 回	9 月 3 日 (土)	150 名	午前	LD の特性と合理的配慮	藤堂 栄子	NPO EDGE 会長
			午後	発達障害者 (児) の困り感に寄り添う高機能の人の感情コントロール	井上 芳子	大阪市発達障がい者支援センター エルムおおさか 所長
第 2 回	10 月 22 日 (土)	170 名	午前	TEACCH プログラム概論	黒田 美保	名古屋学芸大学 ヒューマンケア学部 子どもケア学科 教授
			午後	自閉症の特性	市川 宏伸	日本発達障害ネットワーク 理事長
第 3 回	10 月 30 日 (日)	120 名	午前	構造化	安倍 陽子	横浜市東部地域療育センター 臨床心理士
			午後	自閉症のコミュニケーション	諏訪 利明	川崎医療福祉大学 医療福祉学部 医療福祉学科 准教授
第 4 回	1 月 14 日 (土)	120 名	午前	アセスメントツールの導入 ～PARS の概論と実施について～	黒田 美保	名古屋学芸大学 ヒューマンケア学部 子どもケア学科 教授
			午後①	Vineland の概論と実施について	松村 裕美	両国発達支援センターあんと センター長
			午後②	大人の発達障害 ～就労に向けての評価と実際～	梅永 雄二	早稲田大学 教育学部 教育心理学専修 教授
第 5 回	2 月 18 日 (土)	120 名	午前	「それぞれの専門性を高める」 ～感覚統合の視点から～	酒井 康年	うめだ・あけぼの学園 作業療法士
			午後①	「それぞれの専門性を高める」 ～心理士の視点から～	森 裕幸	正夢の会 臨床心理士
			午後②	「それぞれの専門性を高める」 ～言語聴覚士の視点から～	飯塚 直美	よこはま発達相談室 言語聴覚士